

Cinematography / Sound Recording

# 日本大学 芸術学 音楽学 学科案内 2022

Photography

Theory

Scenarios

Creative Image

Acting

Painting

Printmaking

Area art

Sculpture

Vocal Music

Acoustic

Literary Arts

Western-style Dance

Visual Techniques

Radio Program Production

Composition and Music Theory

Music Education

Piano

Literary Arts

Image Arts

Literary Arts

Fine Arts and Design

Musical Arts

Performing Arts

The Doctoral Course

Strings, Wind and Percussion Instruments

Music Informatics

Japanese Dance

TV Program Production

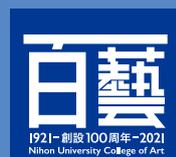
Commercial Plannings

Audio Techniques

Screenplay Writing

Announcement

Design



# 日本大学 芸術学部 音楽学科

音楽学科は、芸術総合学部の音楽学科として、

広い視野と豊かな教養を培いながら、深い専門知識を身につけた音楽人を養成しています。

作曲・理論、音楽教育、声楽、ピアノ、弦管打楽、情報音楽の6コースに分かれ、専門教育を実施。

豊かな人間性を備えてこそ一流の演奏家、音楽人である

という考えのもと、教授陣と学生同士のふれあいを大切にしたいきめ細かな個別指導を行っています。

Points | 学びのポイント

## 6つのコースを中心に 創作、教育、演奏を学ぶ

本学科は、作曲・理論、音楽教育、声楽、ピアノ、弦管打楽、情報音楽の6つのコースで構成されています。創作、教育、演奏という大きな柱のもと、幅広い教育を展開。1年次で音楽史や音楽理論、和声、ソルフェージュなどを学び、各コースの基礎的な知識や技術を習得します。

## 著名な教員陣による マン・ツー・マン教育

各分野の第一線で活躍する講師陣が、学生一人ひとりの特性を把握しながら親身な指導を行っています。作曲や声楽、各種楽器の実技やゼミでは、学生の個性や感性を尊重。マン・ツー・マン体制でレッスンをを行い、独自の方向性や表現力を生かした自由な創作活動に取り組めるよう、徹底したサポートを実施しています。

## 演奏会や公演、コンサートなど 徹底した実技演習

本学科の学びにおいて特に力を入れているのが、作品創作、研究論文、実技演奏の習得。実技演習を行う授業を多数用意し、確かな技術と豊かな人間性を兼ね備えた一流の演奏家・音楽人を育成しています。また、国内外の著名講師を招いての特別講義や、社会との交流を図る地域コラボ、定期演奏会やオペラ公演、ピアノコンサートなど、学習意欲を高める取り組みも実施しています。

Contents | 目次

作曲・理論コース	05	江古田キャンパス	03
音楽教育コース	07	カリキュラム	17
声楽コース	09	学費・奨学金	19
ピアノコース	11	特色ある制度	20
弦管打楽コース	13	音楽学科を知る	21
情報音楽コース	15		

学科の枠を超えた芸術教育や  
創作活動の発信拠点

# 江古田キャンパス

## Faculty | 音楽学科独自の施設・設備



### 小ホール

演奏会、実技試験、大人数授業で使用する  
本格的な音楽ホール。フルサイズの  
スタインウェイピアノ完備。最大定員180名。



### ラウンジ

南棟5・6階に位置する、学生たちの憩いの場。  
ロンダニーニのピエタが展示され  
空き時間の自習スペースとしても用いられる。



### 音楽レッスン室

おもにピアノ、声楽、弦楽器、管楽器の  
レッスンに使用。グランドピアノ2台の教室が7部屋  
1台の教室が6部屋。



### 音楽ゼミ室

おもに作曲・理論コースのゼミナールや  
レッスンに使用。専門書や資料、機材を  
閲覧・使用可能。



### 音楽演習室

おもに音楽教育の授業で使用。  
さまざまな楽器が完備され  
別教室から授業の様子を観察・記録可能。



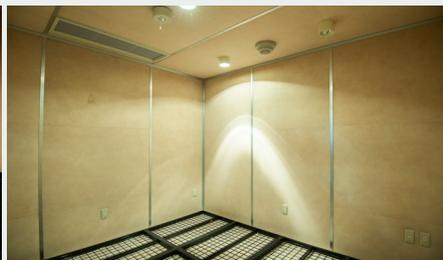
### 合奏室D

通称オペラ室。おもにオペラの授業や  
練習場所として使用。  
2019年度にリニューアルされ、完全防音化。



### スタジオ

おもに情報音楽コースが使用する  
録音に必要な機材が完備された  
本格的な録音スタジオ。リハーサル室も併設。



### 音楽音響測定室

おもに情報音楽コースが使用する  
壁、天井、床に吸音材を使い  
音の反射を抑えた実験室。通称無響室。



### 練習室(音楽実習棟)

音楽学科専用の実習棟に位置し  
学生が自由に使用可能。  
自主練習の場として用いられている。全28室。

## More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



藝術学部公式  
施設概要



音楽学科公式  
施設概要



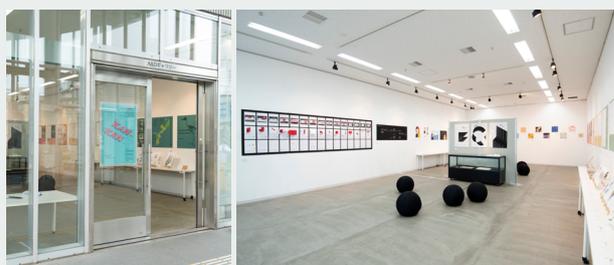
音楽学科公式  
施設紹介動画





江古田校舎は南棟 5F、6Fにある音楽レッスン室、コンピュータールーム、音楽療法セッションルームを中心として専門科目・実習等の授業を開講しています。東棟6Fには音楽小ホールが設けられ、授業のみならずコンサートや論文発表会などの場となっています。音楽実習棟では無料でピアノが練習できます。また、各棟は学科別に分けられていないので他学科との交流も活発に行われています。大学院の授業も江古田校舎で開講されており、専門領域にとどまらず他専攻の授業も芸術関連領域として広く履修できるようになっています。

### Faculty | 日藝ならではの施設・設備



### ギャラリー棟

江古田キャンパス西門前に位置する、日藝の象徴的な校舎。内部では作品展示が行われており、外部にも一般開放されている。



### 写真ギャラリー

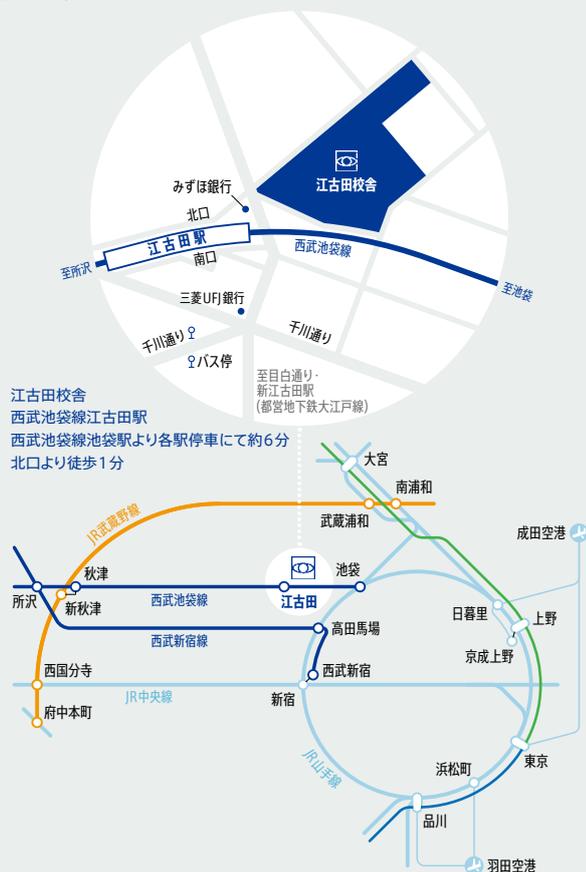
東棟に位置する、学部生の写真作品を展示するギャラリー。他学科の作品から刺激を受けることも。



### 大ホール

AV機器完備の多目的ホール。本格的な照明、音響設備を備え、入学式や卒業式を始め、日藝祭やオーケストラの授業などさまざまなイベントで使用される。

### Access | アクセスマップ



# 作曲・理論

日本大学芸術学部音楽学科

## コース

自由な音の世界の創造と  
音楽の本質を探索する

### 作曲コース

作曲コースでは第一線で活躍する作曲家たちが学生の個性を大切に丁寧な指導を行なっています。クラシック音楽の作曲技法の学習をベースにしながら、現代音楽、日本の伝統音楽、民族音楽、映像や演劇の音楽、最先端のテクノロジーの学習などを絡めて創作の幅を広げて行くことが可能です。管弦楽法、記譜法など、実践的な側面にも重点を置きつつ作品が演奏される機会も充実しています。映像などを絡めた作品作成の機会もあります。

### Curriculum | 作曲コースのカリキュラム

#### 作曲

楽曲分析を通し、作曲の基礎技法などを学び、各自が自らの作品を創作することを目標とする。パソコンを用いた作曲も推奨。

#### 和声

伝統的な四声体による進行を学ぶことにより、クラシカルな和声感を習得。課題に取り組む中で、楽譜の書法の訓練も意識する。

#### フーガ

対位法の基礎技術を応用し、四声の学習フーガを創作。講師の経験から、理論に加え、実際では許容すべき例外についても解説する。

### 理論コース

理論コースでの研究の対象は、理論、作曲家、作品、楽器、歴史、文化、社会、経済などと極めて多岐にわたります。3～4年では、各々の学生が選び取ったテーマについて、その領域の専門家の指導のもとに研究を深め卒業論文の作成をめざします。西洋音楽、伝統音楽や民族音楽、経済学、心理学や現代の音楽など、文系的理系的アプローチ両方を学べ、ピアノや声楽などの演奏技術の習得にも力を注いでいます。

### 理論コースのカリキュラム

#### ゼミナール

音楽学研究の方法を身に付け、研究倫理を理解できることを目指す。ディスカッションを中心に、レポートや論文にも取り組む。

#### 音楽文献原典講読

英語で書かれた音楽文献を、受講生が読み進める形で授業を行う。各自の学習研究領域、興味や希望も考慮して文献課題を決定する。

#### 音楽学

音声学的な基礎的教養を身に付ける。多様なジャンルの音楽に触れ、広い視野を得ること、音声学的な文章の書き方も学んでいく。

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

### Career | 卒業後の進路

#### 主な進学先

- ・ニューイングランド音楽院
- ・ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージック(王立音楽大学)
- ・東京大学
- ・日本大学大学院
- ・立教大学大学院 他

#### 主な就職先

##### 企業

- ・(株)EGクリエイション
- ・(株)SNK
- ・(株)教育芸術社 他

##### 教育・公務・法人

- ・公益社団法人大阪市音楽団
- ・公益財団法人八王子市学園都市ふれあい財団
- ・国家公務員
- ・中学校教員/高等学校教員
- ・日本大学 他

#### More Information

QRコードを  
クリック or スキャン!



作曲・理論コース  
公式ホームページ



作曲・理論コース  
公式twitter



音楽学科公式  
Instagram



作曲・理論コース  
公式Youtube



作曲・理論コース  
公式Facebook





Student | 学生インタビュー

作曲コース 2年  
福島県私立日本大学東北高等学校出身

芦名 弥生  
Yuyoi Ashina

私の学び

## 楽譜に関する研究を深めたい

小さい頃からヴァイオリンを習ってきた中で、楽譜というものに興味を持ったことを機に理論の面から音楽を研究したいと考えるように。これまでクラシック一筋でしたが、ポップスを研究テーマとする同級生から影響を受け、自分の幅が広がるのを実感しています。

日藝ならではの

## 社会と芸術の関わりに気づいて

芸術系の教養科目はもちろん、それ以外の科目も充実しているので、好奇心の赴くまま知識を広げることができます。「福祉」では音楽療法について知るなど、授業を通じて社会と音楽、および芸術全般の関わりに気づくことができる内容が日藝らしいと思います。

印象的な授業

## 個々の新鮮な研究テーマが刺激的

「プロジェクト」という授業ではいわゆるゼミのような形式。学生が一人ずつ自分の興味のある研究テーマでレポートを発表し、意見や感想を述べ合いながら発展させていきます。各々の研究テーマは着眼も考え方も様々で、毎回新しい発見に出会うことができます。

芦名さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1		和声 III・IV	音楽形式学 I・II	合唱I	フランス語 III・IV	
2		プロジェクト I・II	ドイツ語 I・II	フランス語 I・II		
3	自主練習	ソルフェージュ III・IV	エチカの探究 I・II	音楽キャリア論	副科 ピアノIII・IV	
4	芸術文化と福祉	オーケストラ I・II		副科弦楽器 III・IV		自主学習 自主練習
5 放課後	自主学習 自主練習		音楽学 III・IV 自主練習	学外で 自主練習	コンサートへ行く	メディア・リテラシー I・II

### Graduate | 卒業生メッセージ



作曲家

松本真結子

Mayuko Matsumoto

2017年日本大学芸術学部音楽学科作曲コースを卒業、19年同大学大学院を修了。修了作品及び副論文に対し湯川制賞を受賞。19年第35回現音作曲新人賞に入選、聴衆賞を受賞。第88回日本音楽コンクール作曲部門第1位、明治安田賞、三善賞を受賞。これまでに、作曲を伊藤弘之、菱沼尚子、小林純生、日置あゆみの諸氏に師事。

様々な作曲スタイルに挑戦し  
自分の世界が見つかった

作曲コースは、多様な音楽や芸術に触れながら、自分自身にフィットする作曲スタイルを模索できる場所です。大学での発表機会は音楽ジャンルや編成の自由度が高く、刺激的。私自身、毎回異なる編成で、調性的なものから無調で即興的な作品まで様々なタイプの作曲に挑戦する中で、心から「作りたい」と思える作品世界に出会えました。みなさんの内にある「作りたい」という気持ちを大切に、広い視野を持ってチャレンジしてみてください。

### Faculty | 専任教員



伊藤弘之 教授

Hiroyuki Itoh

主な担当講義 | 作曲・副科作曲/音楽形式学/音楽学/和声/記譜法/音楽作品分析/作曲論/ゼミナール

学歴 | カリフォルニア大学サンディエゴ校大学院博士課程修了、博士(音楽)。

研究・演奏活動 | 芥川作曲賞他いくつかの作曲賞を得る。管弦楽、室内楽、独奏、合唱、邦楽、子供の歌等幅広い分野で数多くの作曲委嘱を受け、国内外で作品が頻りに演奏されている。CDは3枚の自作集CDを含む10点ほどがリリースされ、楽譜はリコルディア、全音、東京書籍などから出版されている。出版論文もある。芥川作曲賞及び日本音楽コンクール作品部門審査員。



小林純生 専任講師

Sumio Kobayashi

主な担当講義 | 作曲・副科作曲/ゼミナール/音楽文献原典購読

学歴 | ケント大学大学院ヨーロッパ文化・言語学科(School of European Culture and Languages)言語学専攻博士後期課程修了、博士(言語学)。

研究・演奏活動 | 日本音楽コンクール、武満徹作曲賞、パブロ・カザルス国際作曲コンクール、欧州文化首都プロツワフ国際作曲コンクールなどで国内外のコンクールで入賞、入選。様々な国際作曲講習会で講師やレジデンス・コンポーザーを務める。研究者としては言語学、音声学、特に心理学や科学的な側面から音声を取り扱いこれまでに様々な研究助成を受けている。日本音声学会、日本音響知覚認知学会、Acoustical Society of America各会員。

# 音楽教育

# コース

日本大学芸術学部音楽学科

新しい時代のニーズに対応する  
音楽教育のあり方を探求する



音楽教育コースでは、中学・高校の音楽科教員の養成を行っています。

本コースの特徴の1つは、音楽科教員として身につけておきたい

音楽療法の知識とスキルが学べることです。近年、文部科学省はインクルーシブ教育を推進しており、学校現場ではさまざまな背景をもつ生徒に対応できる音楽科教員が求められています。

音楽療法の視点に基づく知識や生徒への対応力などを身につけておくことは、音楽科教員として大きな強みとなるでしょう。

また従来の学校教育を基盤として、さらに柔軟な視点をもった音楽教育実習や学習指導要領に沿った雅楽や箏などの邦楽器が学べる授業もあります。

新たな発想で音楽教育の「今」を見据え、これからの時代が求める音楽科教員を養成していきます。

\*令和元年度以降の入学者は学会認定音楽療法士(補)の受験資格は取得できません。

## Curriculum | 音楽教育コースのカリキュラム

### ゼミナール

音楽教育、音楽科教育に関連した卒業論文の作成と指導。学術論文の書き方について学び、研究テーマの検討、研究計画の立案を行う。

### 教育用楽器等合奏法

邦楽器・吹奏楽器の歴史、知識及びリコーダーの演奏法、指揮法やコード・ネーム等、学校教育に必要なことを幅広く実践的に学ぶ。

### 音楽教育研究

教員志望者を対象とする。これからの時代の教員に求められる役割や資質能力を理解し、諸課題への対応に関する知識を身に付ける。

### 音楽教育学

音楽教育学の各領域を概観する。学習指導要領や主要な音楽教育システムを理解、教材研究などを通じ実践的な観点から考察を深める。

### 音楽教材演習

能楽や箏曲、郷土民謡など我が国の音楽、また諸外国の伝統的な音楽を教材化する実際を、演習を通して習熟し身に付ける。

### 合唱

幅広い時代と様々な言語の合唱作品に触れながら、譜面を読み歌詞の内容を理解。豊かなハーモニーの構築と呼吸法、発声法を学ぶ。

## Career | 卒業後の進路

### 主な就職先

#### 企業

- ・島村楽器(株)
- ・積水ハウス(株)
- ・(株)ユニマットリタイアメント・コミュニティ 他

#### 教育・公務・法人

- ・東京都立中学校
- ・東京都特別支援学校
- ・千葉県立中学校
- ・横浜市立中学校 他

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

### More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



音楽学科公式  
ホームページ



音楽学科公式  
twitter



音楽学科公式  
Instagram



音楽学科公式  
Youtube



音楽学科公式  
Facebook





Student | 学生インタビュー

音楽教育コース 3年  
埼玉県立春日部女子高等学校出身

**加藤 環**  
Tamaki Kato

私の学び

## 科目選択の自由度が高い

私は高校の音楽教員志望です。音楽教育コースは自由度が高く、自分になりたいイメージを考えながら、様々な科目を履修することができます。また、学生自身に考えさせながら導いてくれる授業の進め方も、これから教師を目指す上で勉強になると実感しています。

日藝ならではの

## 専門外のスキルも身に付けられる

日藝祭を訪れた高校3年の時、ここは何刀流にもなれる人の宝庫だと感じました。私も教師になった時に活かせるスキルを増やすべく、アカベラサークルでは音響を担当しています。充実した学内設備を活用し、情報音楽コースの人に教えてもらいながら勉強中です。

アルバイト

## 大学での学びを学童保育で実践

長期休暇中は、小学校内の学童保育でアルバイトをしています。授業で学んだことを実践に移し、また子どもたちと触れ合う中で「この対応で良かったのだろうか」という疑問点を大学に持ち帰っています。先生方は課外活動にも親身になってくださり心強いです。

加藤さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1		道徳教育の理論と方法	自主学習	副科 声楽	教育用楽器等合奏法	自主学習
2	指揮法演習	ゼミナール	音楽療法研究 III	ラジオ企画構成演習		音楽教材演習
3	伴奏法～自主練習	自主学習 自主練習	音楽療法実習 I	コピーコンテ演習	音楽科教育法 IV	
4	副科 ピアノ	音楽療法特殊研究 IV	音楽療法実習 I～II	個別勉強会	合唱II	アルバイト
5		アルバイト	音楽療法実習 II			
放課後	サークル		発達と学習	自主学習	アルバイト	

### Graduate | 卒業生メッセージ



教員

## 本野春菜

Haruna Motono

東京都出身。2014年、日本大学芸術学部音楽学科音楽教育コース卒業。在学中に音楽療法士の資格を取得。現在は埼玉県の特別支援学校の教育現場で教員として働いている。

\*2019年度以降の入学者は音楽療法士(補)の受験資格は取得できません。

実践的な授業での気づきが  
教育の現場で生きています

現在、私は特別支援学級の教員として働いています。日藝で音楽教育、音楽療法を学んだ経験が生きてっていると実感する日々です。音楽教育では、学生同士で教師役と生徒役に分かれて模擬授業を行うなどの実践的な授業を通じ、生徒にとって楽しく興味のもてる授業について考えることができました。音楽療法では、知識や技術はもちろん、対象者と真摯に向き合うことの大切さを学びました。ぜひみなさんも将来につながる学びをここで探してみてください。

### Faculty | 専任教員



## 大寺雅子 准教授

Masako Otera

主な担当講義 | 音楽療法研究/音楽文献原典講読/音楽療法演習/ゼミナール

学歴 | 東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻博士後期課程修了。博士(障害科学)。

研究・演奏活動 | 音楽療法士および臨床心理士として教育、研究、臨床活動に携わる。成人領域の音楽療法と学生相談を専門とする。日本音楽療法学会認定音楽療法士、米国資格認定委員会認定音楽療法士(MT-BC)、臨床心理士、公認心理師。

# 声楽

# コース

日本大学芸術学部音楽学科

一人一人を大切に指導し  
心に届く歌手を目指す



声楽コースは、歌うことの大好きな人たちばかりです。  
大きな響く声で笑っていたら、それはきっと声楽コースの学生です。  
もちろん先生はもっと大きい声で、もっと響く声で、笑っているでしょう。  
とは言え、大学の音楽学科で勉強して、歌うことのプロを目指している学生なので、  
基礎の歌曲からちょっと難しいオペラまで幅広く勉強し、  
お客様に歓びを分け与えられる歌手を目指して、日々精進しています。  
語学や一般教養で人間を磨き、レッスンや合唱の時間、オペラ実習などで実践を重ね、  
オーケストラと共演したり、メイクをしてオペラの舞台に立ったりします。  
きっと楽しい学生生活が送れることでしょう！

## Curriculum | 声楽コースのカリキュラム

### 声楽

声楽家としての指導者から発声練習、コンコーネなどの練習曲、芸術歌曲からオペラ・アリアまでの歌唱を学ぶ。

### 合唱

幅広い時代と様々な言語の合唱作品に触れながら、豊かなハーモニーを構築する。体全体を使った呼吸法、発声法を身に付ける。

### 日本歌曲研究

母国語である「日本語で歌う」ことを考察。様々な作曲家の作品を通して、詩と音楽の関係を重視しながら、解釈、演奏法を学ぶ。

### オペラ

学生によるオペラ公演(今年度はモーツァルトのゴジ・ファン・トゥッテ)に向けた実習。歌唱力、演技力に加え、舞台上の立ち居振る舞いを学ぶ。

### 外国歌曲研究I・II

Iはフランス歌曲、IIはドイツ歌曲の基礎的な発声と歌唱法を学ぶ。

### 音声学

医学、言語聴覚士、音響学、言語学、放送など多分野の専門家が講師となり、良い声を導くための音声学を各観点から教授する。

## Career | 卒業後の進路

### 主な進学先

- ・日本大学大学院
- ・日本オペラ振興会オペラ歌手育成部
- ・イタリア留学
- ・アメリカ留学 他

### 主な就職先

#### 企業

- ・四季(株)
- ・(株)劇団ひまわり
- ・(株)星野リゾート 他

#### 教育・公務・法人

- ・日本大学
- ・日本大学芸術学部
- ・東京都教育委員会
- ・埼玉県教育委員会 他

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

## More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



音楽学科公式  
ホームページ



音楽学科公式  
twitter



音楽学科公式  
Instagram



音楽学科公式  
Youtube



音楽学科公式  
Facebook





Student | 学生インタビュー

声楽コース 2年  
東京都私立目黒日本大学高等学校出身

**森 青葉**  
Aoba Mori

私の学び

## 一人一人を伸ばす個人レッスン

私は小学生の頃から芸能活動をしており、現在はアイドルとしてJポップを歌う仕事をしています。声楽の先生はクラシックの歌唱について指導して下さいますが、一人一人を大事に個性を伸ばしてくれる環境です。

日藝ならではの

## 協調性と野心が育まれる環境

日常的に多彩な芸術に触れながら学ぶ中で、音楽は演奏者だけで成り立つのではないこと、その面白さに気づきました。4年間で、人と協力して一つのものを作りあげることを学びたいです。一方で、同級生と切磋琢磨しながら自分の目標に向かう野心も培われます。

印象的な授業

## 全員でオペラ作品を作り上げる

1年生から院生までが参加して、一からオペラを作り上げる授業はとても貴重です。歌唱や細かい発音のチェックだけでなく舞台メイク、演技やステージマナーについてプロの方から指導を受け、また大道具・小道具など舞台裏の仕事にも触れることができます。

森さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1			音楽形式学	合唱		
2	自然の探究				民俗芸能文化	
3	文学の世界	芸術の 思想と表現	オペラ	イタリア語		自主練習
4	副科 ピアノレッスン	自主練習	キャンパス外で 食事	ソルフェージュ	声楽 レッスン	
5	自主練習					
放課後						

Graduate | 卒業生メッセージ



海上自衛隊

**三宅由佳莉**

Yukari Miyake

岡山県出身。2009年、音楽学科声楽コース卒業。日藝時代は歌唱力を磨く一方、剛柔流空手道部で心身を鍛え大学リーグで優勝。卒業後は海上自衛隊に入隊し、現在横須賀音楽隊に所属。自衛隊初の歌手として活動。東日本大震災の慰問演奏をきっかけに注目され、2013年、メジャーデビュー。第55回レコード大賞受賞。

自分らしさを活かしながら  
技術や表現力に磨きをかけて

卒業後、海上自衛隊に入隊し、横須賀音楽隊に歌手として所属しています。日本全国、また海外で国際親善のための演奏活動を行う中で、改めて音楽の力に気付かされる毎日です。多くの芸術に触れる環境がある日藝は、独自の芸術センスを磨くことのできる大学です。オペラの授業では、指揮者や演出家まで一流のプロの方が来てくださり、歌唱力や表現力、発想力を学ぶことができました。みなさんも日藝で個性を活かしながら、夢のヒントをつかんでください。

Faculty | 専任教員



**斉田正子 教授**

Masako Saida

主な担当講義 | 声楽・副科声楽/オペラ/音声学

学歴 | 東京藝術大学卒業、同大学院修士・博士後期課程修了、博士(音楽)。

研究・演奏活動 | イタリア歌曲・イタリアオペラにおける発声法及び歌唱法が研究テーマである。国際文化教育交流財団奨学生としてミラノに留学。ミュンヘン国際音楽コンクールなどで入賞。オペラデビューは藤原歌劇団「椿姫」のヴィオレッタで、その後多くのイタリアオペラや日本オペラに出演。日本演奏連盟会員。藤原歌劇団正団員。ジローオペラ賞・エクソンモービル音楽賞新人賞受賞 他。

# ピアノ コース

日本大学芸術学部音楽学科

徹底したマン・ツーマン教育で  
個性豊かな演奏能力を目指す

ピアノコースは、徹底したマン・ツーマン教育（個人レッスン）により、各自の志望を尊重しつつ、個性豊かな演奏能力の向上を目指します。ピアノを生かす道は、演奏家、伴奏者、指揮者などさまざまです。基礎的な訓練から、より高度な技術の習得に向けて、バッハから古典派、ロマン派、より高度な近・現代音楽にいたる段階的なレパートリーのカリキュラムをもとに、必要な表現力、ペダリング等の技術を学びます。それらの研究成果を、試演会の舞台上で発表し、研鑽を積んでいきます。また、試演会により、ピアノコンサート、定期演奏会、その他にも室内楽、ピアノコンチェルト等の発表の場が用意されています。

## Curriculum | 作曲コースのカリキュラム

### ピアノ

音楽的な演奏の完成を目指し、技術、練習法、精神力の養成にいたるまでピアノ演奏に必要なポイントを多角的に指導していく。

### 演奏論II

ピアノを演奏するために必要な知識を、数人の作曲家に焦点を当て、演奏スタイルを中心に講義する。現代音楽、邦人作品も扱う。

### 伴奏法

歌や楽器といっしょにピアノを演奏し、ピアノ伴奏の役割、伴奏者としての留意点を学ぶ。コードネームを用いた伴奏も修得する。

### 演奏論I

ピアノ2台の歴史、ペダリング、楽譜、作品研究についての講義。様々な知識を各自の演奏向上に役立てることを目標とする。

### ピアノデュオ

ピアノ2台のアンサンブルに必要な技術やバランス感覚を磨く。終始自分と相手の両方の音を聞き、美しい響きを保てる耳を養う。

### 特殊鍵盤楽器

基礎的なオルガン奏法を学べる作品を使い、手鍵盤と同様に足鍵盤の習得を目指す。構造や歴史など楽器の特性を知り、理解を深める。

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

## Career | 卒業後の進路

### 主な進学先

- ・日本大学大学院
- ・東京学芸大学大学院
- ・海外留学 他

### 主な就職先

#### 企業

- ・(株)ヤマハミュージック東京
- ・(株)河合楽器製作所
- ・島村楽器(株)
- ・(株)東北博報堂

#### 教育・公務・法人

- ・各都道府県教育委員会 他

## More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



音楽学科公式  
ホームページ



音楽学科公式  
twitter



音楽学科公式  
Instagram



音楽学科公式  
Youtube



音楽学科公式  
Facebook





Student | 学生インタビュー

ピアノコース 4年  
東京都立総合芸術高等学校出身

**熊倉響希**  
Hibiki Kumakura

私の学び

## ソリストとしての己を磨く

このたび入学以来の目標だった学生オーケストラのソリストに選ばれ、練習に打ち込んでいます。協奏曲の機会がある大学は珍しく、これも日藝を選択した理由の一つでした。モチベーションの高い同級生と競い合っただけでなく、コンクールに挑戦するなど充実した4年間でした。

日藝ならではの

## 音楽と映像のコラボレーション

英語の授業で知り合った情報音楽コースの同級生と2人で音楽ユニットを組み、オリジナル曲で活動中です。MV制作を映画学科の監督コースの人に依頼したところ、映像の力で表現したいことがより明確に。楽曲を魅力的に進化させるプロセスを学ぶことができました。

印象的な取り組み

## 声楽や弦管打楽の伴奏を務めて

伴奏者として、様々なコースの学生とアンサンブルをすることにより演奏者としての引き出しが広がります。楽器によって必要な技術が異なり、苦勞することもあります。とても勉強になりました。ソロとはまた違う角度から音楽を解釈する経験が身に付きます。

熊倉さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1						
2		ピアノレッスン	デジタルコンテンツ演習			
3		学食で食事	学食で食事			
4				オルガンレッスン		
5						副科 作曲
放課後	アルバイト	アルバイト			アルバイト	

### Graduate | 卒業生メッセージ



ピアニスト/キーボーディスト

**菊池亮太**

Ryota Kikuchi

2014年、大学院博士前期課程音楽芸術修了。数々のピアノコンクールで受賞し、在学中よりアーティストのサポートや楽曲制作にて音楽活動を始める。またSNSでピアノの演奏動画を公開し、「バーでパレずに水戸黄門を弾く方法」がTwitterで100万再生を超える反響を得る。自身のバンド「アノアタリ」のメンバーとしてキーボード、作曲を手がける。

【 他学科の人との制作活動を通じ  
多角的な視点が得られた 】

在学中、他学科の人と作品制作で関わった事により、とても価値ある学びを得る事ができました。専門分野の異なる人の音楽に対する視点は実に様々。時として僕達が作曲、演奏する上で大切にしてきたプロセスが意味をなさない事さえあります。自分の学んでいる音楽的な知識や技術が、場によっては絶対ではない事を、実践を通して知る。これも大事な「音楽の勉強」です。音楽の基礎を学びながらこうした体験ができる場合は、日藝しかないのではないかと思います。

### Faculty | 専任教員



**田代幸弘 教授**

Yoshihiro Tashiro

主な担当講義 | ピアノ・副科ピアノ/演奏論II

学歴 | 日本大学芸術学部卒業、同芸術研究所修了。  
研究・演奏活動 | ピアノソロ曲に限らず、新作初演、室内楽分野の演奏にも焦点を当てている。05、07年にリサイタル、09、11、12年ピアノデュオコンサート、スウェーデンにて邦人作品演奏。(財)日本ピアノ教育連盟評議員、日本演奏連盟会員、国際ピアノ・デュオ協会理事。北関東ピアノコンクール審査委員長他。



**脇岡洋平 准教授**

Yohei Wakioka

主な担当講義 | ピアノ・副科ピアノ/演奏論I

学歴 | 東京藝術大学卒業/ベルリン“ハンス・アイスラー”音楽大学卒業  
研究・演奏活動 | 学生時より日本音楽コンクールを始め数々の国際コンクールで入賞し、ピアニストとしてソロ、室内楽奏者として日本、ヨーロッパにて活動する。15年の東京文化会館小ホールでのリサイタルは音楽雑誌において高く評価される。練馬区演奏家協会運営委員、(財)日本ピアノ教育連盟会員、国際ピアノデュオ協会会員。

# 弦管打楽

## コース

実践に則した合奏授業を中心に  
各分野のエキスパートを育成する

独奏、室内楽、管弦楽、吹奏楽などのさまざまな演奏形態への対応が求められる弦管打楽コースでは、各分野とも演奏の実践教育を中心に、少人数制による徹底した演奏家養成教育を行っています。指導にあたるのは、日本を代表するオーケストラの首席演奏者や、世界各国で開かれるコンクールで審査員を務める一流の講師陣。現場での体験を生かした実践的な指導により、演奏家としての高度な実力と実践力を養うことができます。オーケストラ定期演奏会や、ウィンドオーケストラの演奏会、室内楽演奏会など、発表の場がたくさん設けられています。

### Curriculum | 弦管打楽コースのカリキュラム

#### 弦楽器

弦楽器の楽曲を、音楽的に演奏することを目指す。各学生の諸問題を解決しながら豊かな音楽表現ができるよう演奏技術を向上させる。

#### オーケストラ

オーケストラの基本的レパートリーや定期演奏会の楽曲を演奏実習する。アンサンブル能力を向上させ、より良い音楽を目指す。

#### 室内楽

アンサンブルにおける技術と音楽表現を習得。調和の精神と演奏する喜びを体感しながら、高度な合奏技術について研究する。

#### 管打楽器

木管、金管、打楽器の演奏技術、音楽的表現の向上を目指す。音程、音色などの基礎を固め、レッスンを通して音楽的解釈を深める。

#### 吹奏楽

吹奏楽の基本的レパートリーや定期演奏会の楽曲を演奏実習する。指揮者による合奏を中心に、各楽器に分かれた分奏も適宜行う。

#### 指揮法演習

指揮の基礎的な動きを習得する。実際に指揮を行う能力やリーダーシップの取り方、指揮者の意図を汲み取る能力などを身に付ける。

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

### Career | 卒業後の進路

#### 主な進学先

・日本大学大学院芸術学研究所 他

#### 主な就職先

##### 企業

・東京オリエンタルランド(ディズニーランド・シー演奏者)  
・サントリーパブリシティサービス(株)  
・(株)ヤマハミュージックジャパン  
・島村楽器(株)  
・(株)河合楽器製作所  
・(株)みずほ銀行 他

##### 教育・公務・法人

・中学・高校 音楽教諭  
・防衛省 陸上自衛隊(音楽隊)  
・横浜市消防局(音楽隊)  
・佐賀県警察本部(音楽隊)  
・公益財団法人所沢市文化振興事業団 他

#### More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



音楽学科公式  
ホームページ



音楽学科公式  
twitter



音楽学科公式  
Instagram



音楽学科公式  
Youtube



音楽学科公式  
Facebook





Student | 学生インタビュー

弦管打楽コース 4年  
静岡県立清水南高等学校芸術科出身

**鶴澤 勇也**  
Yuya Usaka

私の学び

## 音楽の場を作る仕事したい

私が日藝を志望したのは、音楽を軸に、芸術を総合的に学びたいと考えたためです。演奏技術の向上はもちろん、クラシックおよびロックの歴史、音楽の著作権など幅広い学びを得ることができました。卒業後は、音楽の企画制作に携わることを目指しています。

日藝ならではの

## 放送学科との共同授業

放送学科が、弦管打楽コースの学生を出演者として音楽番組を制作するという授業は刺激的でした。本格的な機材の揃った撮影スタジオで、テレビの制作現場を疑似体験し、とても勉強になりました。他にも録音実習など、プロの現場を体感できる環境に恵まれています。

日々の過ごし方

## 学外に出かけて演奏活動を

ジャズサークルの活動のほか、ときどき学外で金管5重奏の演奏活動をしています。グループを率いる大学院の先輩が企画する地域イベント、また老人ホームなどに出かけていくことも。演奏家は、音楽に触れる場作りにも積極的であるべきだと感じています。

鶴澤さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1			音楽形式学	食事		
2	自主練習	音楽史	ポピュラー音楽研究	ドイツ語Ⅳ	自主練習	自主練習
3		自主練習	自主練習			
4	吹奏楽	オーケストラ	ロゴスの探求	自主練習	室内楽	副科 作曲
5					トランペットレッスン	自主練習
放 課 後	アルバイト	アルバイト				

Graduate | 卒業生メッセージ



教員

### 相馬 慧直

Keiji Soma

新潟県出身。日藝受験を決心したのが高3と遅く、入学当初は苦労したものの、周りの手厚いサポートがあり、無事に卒業。ヤマハ新人演奏会、読売新人演奏会出演。卒業後は楽器店講師や日本フィルのエキストラ奏者を務める。2011年に日本大学第一中学・高等学校に着任。現在は芸術科主任として、教科指導や吹奏楽指導に情熱を注いでいる。

【 一人一人に向き合う指導のもと  
人間的な総合力も育まれる 】

私は演奏家を目指して研鑽を積む一方、授業や教育実習を通して教職への憧れを抱くようになりました。現在は私立学校で音楽の教科指導、吹奏楽部の指導・指揮者として、芸術に情熱を注いでいます。音楽学科の魅力は少人数制であること。熱心な指導のもと演奏の上達だけを目指すのではなく、人間的な総合力を身に付け、芸術に対して多角的にアプローチできる環境が整っています。ぜひこの素晴らしい環境で音楽にひたすら打ち込む4年間を過ごしてください。

Faculty | 専任教員



萩原 貴子 教授  
Takako Hagiwara

主な担当講義 | 管打楽器・副科管打楽器/室内楽  
学歴 | 東京藝術大学卒業、ミュンヘン音楽大学を経て東京藝術大学大学院音楽研究科修了。

研究・演奏活動 | 第61回日本音楽コンクールフルート部門で当時史上最年少優勝。加藤賞受賞。ソリストとして国内外の主要オーケストラと共演。日本コロムビアから美空ひばりオン・フルートモーツァルトフルート四重奏曲集〜トルコ行進曲〜など録音活動は全26枚に及ぶ。全日本学生音楽コンクール・全日本吹奏楽コンクール審査員。アジアフルート連盟理事。



吉田 行地 准教授  
Gyouchi Yoshida

主な担当講義 | オーケストラ/吹奏楽/指揮法/室内楽

学歴 | 早稲田大学中退、洗足学園音楽大学附属指揮研究所修了。

研究・演奏活動 | 全国各地の主要オーケストラ、吹奏楽団への客演指揮。劇団四季のミュージカル、横原敬之オーケストラコンサート、「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」オーケストラコンサートなど活動は多岐にわたる。



竹田 香子 専任講師  
Kyoko Takeda

主な担当講義 | オーケストラ/室内楽/管打楽器・副科管打楽器/吹奏楽

学歴 | 日本大学芸術学部卒業。同大学院修了。

研究・演奏活動 | 室内楽を中心に、教育機関等へのアウトリーチ活動を行い、若年層への芸術音楽普及及び支援活動に努めるほか、社会貢献活動としての演奏も定期的に行っている。楽器自体の音の響きや環境に依存した音の効果を最大限に生かした演奏と、他芸術との融合も積極的に取り組む。2009年、2012年、2015年、2018年の大地の芸術祭に参加。The International Trumpet Guild、音楽知覚認知学会各会員。

# 情報音楽

# コース

日本大学芸術学部音楽学科

最先端の  
カリキュラムで  
次世代の音楽文化  
創生を担う

情報音楽コースでは、最先端の音楽情報処理技術を身につけ、これまでにない新たな音楽分野を開拓しています。インターネットが日常生活に普及して、音楽表現のありかたや音楽マーケットは大きな変容を遂げました。

この状況に対応するため、情報音楽コースでは、音楽の学習とともに、音響学、音楽情報処理の徹底的な指導によって、最先端の音楽表現を可能にする人材を育成しています。

また、コンピュータによる音楽制作やスタジオ演習などを通じて、クリエイティビティの向上も目指しています。キャリアを積んだ教員のもと、ProTools等の制作現場で広く用いられているソフトウェアはもとより、PureDataやArduinoなどのプログラミング言語もしっかりと学習します。

音楽でサスティナブルな未来を創りあげよう！

## Curriculum | 音楽教育コースのカリキュラム

### ゼミナール

テクノロジーを利用して楽器の開発や新たな音楽の生成に挑戦する。音楽の作り方やパフォーマンスをイノベーションする力を養う。

### 情報音楽実践

音楽情報処理関連の研究開発を目的としたSwiftコーディング。XCode環境で音楽アプリケーションの作り方を学習する。

### キーボード・ハーモニー

DAWを使用してキーボードの演奏や作曲、アレンジに必要な和音、和声に対する知識を獲得。またDAWの操作方法を学習する。

### 情報音楽基礎

音楽情報処理関連の研究開発を目的としたプログラミング言語の基礎。XCode環境でC言語のコーディングを学習する。

### デジタルコンテンツ制作

初心者にもわかる、録音やカメラなどの機材の使い方。コンクールに提出する音源やビデオ映像、PV作品制作などの技術を修得。

### ボーカル・トレーニング

ソングライティングをするにあたり、必要な楽譜の仕組みを学ぶ。ポップス界で通用する音楽的な楽譜が書けるようになる力を育む。

## Career | 卒業後の進路

### 主な進学先

- ・東京大学大学院学際情報学府
- ・慶應義塾大学メディアデザイン研究科 他

### 主な就職先

#### 企業

- ・フジテレビ
- ・TBS
- ・ソニー・ミュージックエンタテインメント
- ・バンダイナムコエンターテインメント
- ・Google 他

#### 教育・公務・法人

- ・日本大学芸術学部
- ・産業技術総合研究所 他

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

## More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



情報音楽コース  
公式ホームページ



情報音楽コース  
公式twitter



音楽学科公式  
Instagram



情報音楽コース  
公式Youtube



音楽学科公式  
Facebook





Student | 学生インタビュー

情報音楽コース 3年  
北海道私立札幌日本大学高等学校出身

**南雲 集**  
Atsumu Nagumo

私の学び

## 今日性の高い学びを習得できる

音響学、サウンドデザイン、音楽ビジネスなど音楽を多方向から学べることから、情報音楽コースを志望しました。プログラミングアプリを用いてパソコン上でシンセサイザーを作るなど、音楽を仕事にしたい現代人にとって必須の学びを習得していると思います。

日藝ならではの

## 多様な芸術の刺激を受けて

他学科の公開授業が受けられるのは大きな魅力です。放送学科の「ラジオ構成演習」は番組企画の立ち上げから学べる専門性の高い授業です。キャンパスでは毎日新しい刺激に出会い、クリエイティブな人たちに囲まれているため自然にモチベーションが高まります。

ゼミナール

## 売れる音楽の仕組みを研究

ゼミでは音楽ビジネスをテーマに「音楽を商品として売る」「新しいものを作り出すには」などを研究しています。ここで学んだマーケティング手法を、他コースの学生たちと組んでいるバンドで実践。さらに研究にフィードバックするなど楽しみながら進めています。

南雲さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	伴奏法I	イノベーション				
2	副科 ピアノレッスン	音楽史II	ポピュラー 音楽研究	ラジオ企画演習 II	マスコミ研究	音楽教材演習
3			ゼミナール	指揮法	教育法 IV	自主練習
4		音楽認知研究	発達と学習		合唱II	
5			教育用楽器等 合奏法		副科 作曲レッスン	
放 課 後	アルバイト 自主練習	アルバイト 自主練習	自主練習	バンド練習	自主練習	

### Graduate | 卒業生メッセージ



マーケター/小学校教員

#### 山下祥太郎・梨紗 夫妻

Shotaro Yamashita / Risa Yamashita

2015年、日本大学芸術学部音楽学科情報音楽コースを卒業。キングレコード株式会社に入社し、現在はアーティストやIPコンテンツのマーケティングを担当している。(祥太郎)

同年に同コースを卒業後、現在は東京都の小学校で音楽専科の教員として働いている。(梨紗)  
在学中に付き合い始め、2019年に結婚。

【 音楽の知識を得るだけでなく  
新しい出会いに溢れる場 】

知識だけではなく、様々な考えの人と時間を過ごす機会を得られたことが何よりの財産です。同じ業界に進んだ方も多く、仕事で一緒に働く機会があるととても嬉しいです。(祥太郎)

プログラミング教育やICTの活用など柔軟な指導が求められるいまの小学校の現場でこそ、在学中の学びが活かしていると実感します。情報音楽コースは大好きな音楽との新たな出会いに溢れる場。その出会いを大切に、素敵な4年間を過ごしてください。(梨紗)

### Faculty | 専任教員



川上 央 教授  
Hiroshi Kawakami

主な担当講義 | ゼミナール/情報音楽基礎/情報音楽実践/プロジェクト

学歴 | 東京大学教養学部中退後、日本大学大学院芸術学研究科修了。博士(芸術学)。

研究・演奏活動 | 2005年フランス国立音楽音響研究所(IRCAM)招聘研究員として、パリ・モンパルナス駅のサウンドデザインを手がける。現在は音とテクノロジーを使ったブランディングの研究を行う。日本音楽知覚認知学会常任理事、日本音響学会音のデザイン委員会幹事。



三戸勇気 准教授  
Yuki Mito

主な担当講義 | ゼミナール/情報音楽基礎/情報音楽実践/プロジェクト

学歴 | 日本大学大学院芸術学研究科博士後期課程修了。博士(芸術学)。

研究・演奏活動 | 日本音響学会、日本音楽知覚認知学会、等所属。専門は音楽心理学やモーションキャプチャシステムを使用した演奏の動作解析など。日本音楽知覚認知学会理事、日本音響学会音のデザイン委員会幹事。



駒澤大介 専任講師  
Daisuke Komazawa

主な担当講義 | ゼミナール/情報音楽基礎/情報音楽実践/プロジェクト

学歴 | 日本大学大学院芸術学研究科修了。

研究・演奏活動 | TBSテレビ、BS-TBS、アニメ・映画コメンタリーなど様々なVTRのMAを担当。その他にラジオ、PA、レコーディングのオペレートも担当。日本音響学会所属。

藝術学部音楽学科

作曲・理論コース

伊藤弘之	教授	作曲、和声、ゼミナール、音楽形式学、音楽学、作曲論、音楽作品分析、記譜法 他
小林純生	専任講師	作曲、和声、ゼミナール、音楽概論、音楽文献原典講読、音楽学 他
小川類	講師	作曲
橋 晋太郎	講師	作曲
萩原晴子	講師	和声
菱沼尚子	講師	フーガ、編曲法
小澤由佳	講師	作曲論、音楽学(オムニバス)、音楽史、ゼミナール
笠羽映子	講師	大学院のみ担当
北岡晃子	講師	音楽特殊研究、音楽特別講座
篠田昌伸	講師	和声
中橋愛生	講師	音楽特殊研究
長岡 英	講師	音楽史、音楽学
原田 愛	講師	ソルフェージュ
平野 昭	講師	大学院のみ担当
増野亜子	講師	民族音楽研究、音楽学(オムニバス)
南田勝也	講師	ポピュラー音楽研究
片桐文子	講師	音楽学(オムニバス)
河合 明	講師	音楽学(オムニバス)
鈴木俊哉	講師	音楽学(オムニバス)
友吉鶴心	講師	音楽学(オムニバス)
斉田晴仁	講師	音声学(オムニバス)
丸山繁雄	講師	ジャズ研究

音楽教育コース

大寺雅子	准教授	音楽療法研究・実習・演習、音楽文献原典講読、音楽学(オムニバス)、ゼミナール 他
土野研治	特任教授	音楽療法研究・実習・演習
江間孝子	講師	音楽教育学、ゼミナール
大槻秀一	講師	音楽教育研究、ソルフェージュ、音楽科教育法
鶴岡陽子	講師	音楽科教育法、ゼミナール
加藤徹也	講師	音楽教育学

齊藤厚子	講師	音楽科教育法、教職実践演習、教育実習事前・事後指導 他
清水泰博	講師	音楽教材演習、音楽科教育法、ゼミナール
八重田美衣	講師	音楽療法演習
安藤珠希	講師	教育用楽器等合奏法
渡辺圭一	講師	教育用楽器等合奏法

声楽コース

斉田正子	教授	声楽、オペラ、音声学、音楽学(オムニバス) 他
岩田達宗	講師	オペラ
江上孝則	講師	オペラ
江澤隆行	講師	オペラ、外国歌曲研究
金田典子	講師	合唱、ソルフェージュ
小林厚子	講師	声楽
佐々木 伸	講師	声楽
佐藤一昭	講師	声楽
田村由貴絵	講師	声楽
原田 圭	講師	声楽、日本歌曲研究、外国歌曲研究
日比野 幸	講師	声楽
彌勒忠史	講師	声楽、音楽学(オムニバス)
鷲尾麻衣	講師	声楽

ピアノコース

田代幸弘	教授	ピアノ、演奏論、音楽特別演習 他
脇岡洋平	准教授	ピアノ、演奏論、音楽学(オムニバス) 他
井出美恵子	講師	ピアノ
大沼百合子	講師	ピアノ、伴奏法
小島好弘	講師	ピアノ、伴奏法
関 洋子	講師	ピアノ
鶴野桂子	講師	ピアノ
徳田敏子	講師	ピアノ
永戸恭子	講師	ピアノ
新村和子	講師	ピアノ
袴田和泉	講師	ピアノ

藤村京子	講師	ピアノ
藤原亜美	講師	ピアノ
松本 明	講師	ピアノ
丸山匡子	講師	室内楽
楊 麗貞	講師	大学院のみ担当
吉田塩子	講師	ピアノ
吉田 恵	講師	オルガン

弦管打楽コース

萩原貴子	教授	フルート、室内楽、音楽学(オムニバス) 他
吉田行地	准教授	オーケストラ、吹奏楽、指揮法演習、室内楽、音楽学(オムニバス) 他
竹田香子	専任講師	トランペット、オーケストラ、吹奏楽、室内楽 他
野口千代光	客員教授	オーケストラ
村津瑠紀	講師	ヴァイオリン、オーケストラ、室内楽
臼木麻弥	講師	ヴィオラ、オーケストラ、室内楽
若旅菜穂子	講師	オーケストラ
西山健一	講師	チェロ、オーケストラ
西山真二	講師	コントラバス、オーケストラ
佐藤紀雄	講師	ギター
神田寛明	講師	フルート
庄司知史	講師	オーボエ
辻 功	講師	オーボエ
澤村康恵	講師	クラリネット
品川政治	講師	クラリネット
河村幹子	講師	ファゴット、オーケストラ
中村均一	講師	サクソフォーン
藤田乙比古	講師	ホルン
古賀慎治	講師	トロンボーン
牛上隆司	講師	ユーフォニアム
佐藤 潔	講師	チューバ
今泉 久	講師	打楽器、オーケストラ、室内楽
二ツ木千由紀	講師	打楽器

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。



藝術学部音楽学科

弦管打楽コース		
川本統脩	講師	指揮法演習
田代詞生	講師	指揮法演習
情報音楽コース		
川上 央	教授	ゼミナール、情報音楽基礎、情報音楽実践、プロジェクト
岩宮眞一郎	特任教授	ゼミナール、音楽学(オムニバス)
三戸勇氣	准教授	ゼミナール、情報音楽基礎、情報音楽実践、プロジェクト
駒澤大介	専任講師	ゼミナール、情報音楽基礎、情報音楽実践、プロジェクト
齋藤優輝	講師	キーボード・ハーモニー
田中花乃	講師	ボーカル・トレーニング
中西宣人	講師	ゼミナール
原澤 浩	講師	ゼミナール
安野太郎	講師	ミュージックコンピューティング、情報音楽実践 他
湯浅 篤	講師	スタジオ演習、ゼミナール、レコーディング演習、デジタルコンテンツ制作 他

大学院芸術学研究科「博士前期課程」

A 理論部門		
音楽芸術特論I	笠羽映子	講師
音楽芸術特論II	平野 昭	講師
日本音楽史特論	2021年度は開講せず	
西洋音楽史特論	平野 昭	講師
情報音楽特論	岩宮眞一郎	特任教授
音楽教育特論	江間孝子	講師
音楽心理学特論	大寺雅子	准教授
B 演習・実習部門		
作曲特殊研究	伊藤弘之	教授
声楽特殊研究	斉田正子	教授
器楽特殊研究	田代幸弘 萩原貴子	教授 教授
音楽学研究	伊藤弘之	教授
音楽教育研究	2021年度は開講せず	
情報音楽研究	川上 央 高久 暁	教授 教授
音楽理論研究	伊藤弘之 川上 央 高久 暁 岩宮眞一郎 大寺雅子 三戸勇氣 吉野大輔	教授 教授 教授 特任教授 准教授 准教授 教授
音楽表現研究	伊藤弘之 斉田正子 田代幸弘 萩原貴子 佐々木 伸 松本 明 楊 麗貞	教授 教授 教授 教授 講師 講師 講師
音楽作品研究	斉田正子 今泉 久 楊 麗貞	教授 講師 講師
指揮研究	今泉 久	講師

「博士後期課程」

A 理論・歴史研究領域		
芸術学特殊研究	蔵屋美香 伊藤博明	講師 講師
音楽理論特殊研究	高久 暁	教授
音楽史特殊研究	笠羽映子	講師
芸術教育特殊研究	寺脇研	講師

C 関連領域部門

芸術学特論	村山匡一郎 渡部葉子 上田 薫	講師 講師 講師
リサーチ特殊研究	志村三代子 松本 洸	講師 講師
造形特論	大西若人 山中敏正	講師 講師
映像特論	鳥山正晴	講師
映像構成特論	手塚昌明 相内啓司	講師 講師
映像音響特論	眞道正樹	講師
放送史特論	2021年度は開講せず	
演劇史特論	法月敏彦	講師
舞踊史特論	貫 成人 丸茂祐佳	講師 講師
民俗芸能特論	宮尾慈良	講師
日本美術史特論	金子啓明 大熊敏之 田口文哉	客員教授 講師 講師
西洋美術史特論	木村三郎 出羽 尚	講師 講師
文芸史特論	山内 淳	講師
哲学特論	伊藤博明	講師
音楽文献原典講読	北岡晃子	講師

D 連携研究部門

連携理論研究	伊藤弘之	教授
連携表現研究	伊藤弘之	教授

B 表現研究領域

音楽表現特別研究	田代幸弘 萩原貴子 楊 麗貞	教授 教授 講師
----------	----------------------	----------------

C 特定研究領域

芸術研究特別演習	伊藤弘之 川上 央 高久 暁 田代幸弘 萩原貴子	教授 教授 教授 教授 教授
----------	--------------------------------------	----------------------------

\*上記カリキュラムは2021年度のものであり、年度により変更になる可能性があります。

## 学 費

入学者納入金は下表のとおりです。なお、2年次以降卒業年次までの納入金については、原則として、入学金を除く入学年度の納入金と同額になります。

年度	納入区分	入学金 (入学時のみ)	授業料	施設設備費	実験実習料	後援会費	校友会費 【準会員】	前学期 計 後学期 計	初年度年額	2年次以降年額
2021	入学手続時	260,000	555,000	200,000	60,000	10,000	10,000	1,095,000	1,920,000	1,660,000
	(前学期)納入金									
	後学期納入金	—	555,000	200,000	60,000	10,000	—	825,000		
2020	入学手続時	260,000	555,000	200,000	60,000	10,000	10,000	1,095,000	1,920,000	1,660,000
	(前学期)納入金									
	後学期納入金	—	555,000	200,000	60,000	10,000	—	825,000		
2019	入学手続時	260,000	555,000	200,000	60,000	10,000	10,000	1,095,000	1,920,000	1,660,000
	(前学期)納入金									
	後学期納入金	—	555,000	200,000	60,000	10,000	—	825,000		

## 奨学金制度

日本大学・日本大学芸術学部では以下のような奨学金を用意しています。  
主に二つの基準で受給者が決定され、「成績」「経済状況」が審査基準になります。

\*国の高等教育修学支援制度の利用者は、各奨学金との併給ができない可能性があります。

優れた学生を推奨する奨学金

## 日本大学特待生

学部の学業成績・人物ともに優秀な2年次生以上の学生を対象にした制度

給付額	採用予定人数
(甲種) 授業料1年分 相当額の半額 + 図書費(12万円)	(甲種) 5名
(乙種) 授業料1年分相当額の半額	(乙種) 26名(芸術学部内)

## 日本大学芸術学部奨学金(第2種)

芸術・文化に関わる創作活動において、専攻分野に関連した国際的又は全国的規模のコンクール・発表等で高い評価を受けるなど、優秀な成績をあげたと認められる在學生に給付する奨学金

給付額	採用予定人数
50万円又は30万円	若干名

## 日本大学芸術学部奨学金(第4種)

本部又は学部が設ける留学制度、海外研修制度などにより海外渡航する在學生(外国人留學生を除く)に給付する奨学金

給付額	採用予定人数
東アジア地域 10万円	若干名
東アジア以外の地域 20万円	

経済支援を目的とする奨学金

## 日本大学創立130周年記念奨学金(第2種)

成績・人格ともに優良な資質を持っているにもかかわらず、経済的理由により学費等の支弁が困難である在學生に給付する奨学金

給付額	採用予定人数
30万円	500名(日本大学全体)

## 日本大学芸術学部奨学金(第1種)

修学の意志があり、かつ優良な資質を持ちながらも経済的な事情で学業に専念できない在學生(外国人留學生を除く)に給付する奨学金

給付額	採用予定人数
30万円を限度	30名程度(芸術学部内)

## 日本大学芸術学部奨学金(第3種)

学費支弁者が災害に罹災し、甚大な被害を受けた、もしくは不慮の理由で家計が急変し学費等の支弁が困難である在學生(外国人留學生を除く)に給付する奨学金

給付額	採用予定人数
授業料を限度	若干名

More Information

QRコードを  
クリックorスキャン!



芸術学部公式  
学費について



芸術学部公式  
奨学金制度



芸術学部公式  
日本学生支援機構奨学金



芸術学部公式  
その他の奨学金



## 特色ある制度

### 芸術学部総合講座

新しい「芸術創造」を可能にする。芸術学部では、「総合芸術学部」としての魅力をもっと一層充実させるために、平成16年度から「総合教育プログラム」がスタートしました。全学科の学生が履修可能であり、学科の枠にとらわれない実践的、創造的なオムニバス式授業が行われます。

#### 2021年度開講科目

「広告企画実務」…芸術総合講座II
「[(株)TYO冠講座] 吉田塾～時代の波と広告～」…芸術総合講座IV
「アート・マネジメント(展示系)」…芸術総合講座V
「著作権と文化・メディア契約」…芸術総合講座VII
「映像コンテンツプロデュース論—東北新社グループ—」…芸術総合講座VIII

### 就職支援

日本大学は全ての学部で、各種講座等を通して、インターネット上の情報収集だけではカバーできない、リアルなコミュニケーションを尊重しています。芸術学部独自の進路ガイドブックも用意し、学生の夢を尊重したものになっています。また、日本大学のNU就職ナビに加えて、芸術学部の学生を対象にした就職指導講座も充実しています。

#### 主な就職支援行事

就職総合講座
教員採用試験対策講座
就職対策模擬テスト
業界セミナー

#### 取得できる資格

中学校教諭一種免許状
高等学校教諭一種免許状
学芸員資格
司書資格
司書教諭資格

## 国際交流

日本大学は32か国1地域128大学等と学術交流協定校等を結んでおり、学生の短期研修、交換留学などを行っています。学生の交換留学、短期海外研修は、日本大学国際交流課が実施する全学の学生を対象としたものに加え学部での特色を活かした海外留学も用意されています。交換・派遣留学生となるには、一定の水準以上の語学力を有する必要があり、選考試験を受け、派遣先大学から受け入れを許可される必要があります。留学期間中の日本大学の授業料は、留学生在籍料として年間12万円のみであり、交換留学生(派遣留学生を除く)は、派遣先大学の授業料が免除され、さらに留学の為に奨学金が支給される事があります。留学先の大学で修得した単位は、在籍中の学部や大学院において、履修科の講義内容や時間数などを踏まえ、認定される事で卒業単位として認められます。

#### 主な交換留学先

##### 英語圏



##### アメリカ

ワシントン州立大学、  
エリザベスタウン・カレッジ、  
ウェスタンミシガン大学  
(交換留学及び派遣留学)、  
アラバマ大学バーミングハム、  
ケント州立大学、  
ウェスト・アラバマ大学



##### カナダ

トロント大学



##### アイスランド

ビフロスト大学



##### アイルランド

メイヌース大学



##### オーストラリア

ニューカッスル大学



##### オーストリア

クレムス応用科学大学



##### スイス

北西スイス応用科学・芸術大学



##### スウェーデン

ストックホルム大学



##### デンマーク

オーフス大学



##### フィンランド

ラッペンランタ大学



##### 中国

香港教育大学



##### シンガポール

ナンヤン理工学大学

##### 中国語圏



##### 中国

北京大学  
山東大学  
鄭州大学



##### 台湾

国立台湾大学  
国立中興大学  
国立政治大学

##### ドイツ語圏



##### ドイツ

ヨハネス・グーテンベルク大学  
ベルリン自由大学

##### フランス語圏



##### フランス

アヴィニオン大学

##### 韓国語圏



##### 韓国

慶熙大学  
高麗大学  
延世大学

#### More Information

QRコードを  
クリック or スキャン!



芸術学部公式  
芸術教養課程



芸術学部公式  
就職指導



芸術学部公式  
就職指導講座



芸術学部公式  
国際交流



## 音楽学科を知る

音楽学科では、学科を知るためのさまざまなイベントを実施しています。  
ぜひ参加して、音楽学科を感じてください。

## 2021年度 音楽学科受験準備講習会(7月)

2021年  
7月26日(月)・27日(火) 申し込み 6月12日(土)  
期間: -7月16日(金)

## 芸術学部入試相談会(予約制)

2021年  
11月3日(水・祝)-5日(金)

\* 感染状況によってはオンラインでの開催になる場合があります。

## 2021年度 音楽学科受験準備講習会(11月)

2021年  
11月2日(火)・3日(水) 申し込み 9月17日(金)  
期間: -10月23日(土)

\* 新型コロナウイルスの感染状況によってはオンライン開催に変更になる場合があります。最新情報は音楽学科ホームページをご覧ください。

## 芸術学部入試博覧会(予約制)

2022年  
3月13日(日)-20日(日) 時間未定

\* 感染状況によってはオンラインでの開催になる場合があります。

下記詳細については、芸術学部ホームページをご参照ください。

日程について

変更となる場合があります。

キャンパス見学  
について

現在、新型コロナウイルスの影響により、  
入構を制限しております。

QRコードを  
クリック or スキャン!



芸術学部公式  
ホームページ



## 入学者選抜

## 総合型選抜

エントリー受付期間 2021年9月1日(水)-3日(金)  
試験日 2021年 10月24日(日) / 合格発表 2021年 11月2日(火)

## 学校推薦型選抜(付属高等学校等、公募制)

試験日 2021年 11月23日(火・祝) / 合格発表 2021年 12月1日(水)

外国人留学生・帰国生、  
校友子女入学試験及び編入学・転部試験

試験日 2021年 12月12日(日) / 合格発表 2021年 12月21日(火)

## 一般選抜 N全学統一方式(第1期)

(作曲・理論、情報音楽コースのみ対象)

出願期間 2022年1月5日(水)-21日(金)  
試験日 2022年 2月1日(火) / 合格発表 2022年 2月18日(金)

## 一般選抜 A個別方式(第1期)

出願期間 2022年1月5日(水)-1月28日(金)  
試験日 2022年 2月8日(火)・9日(水) / 合格発表 2022年 2月25日(金)

## 一般選抜 A個別方式(第2期)

出願期間 2022年1月5日(水)-3月1日(火)  
試験日 2022年 3月8日(火)・9日(水) / 合格発表 2022年 3月18日(金)

詳細については、芸術学部受験用入試案内  
及び芸術学部ホームページをご覧ください。

一般入学試験要項は10月中旬頃  
日本大学ホームページ上で公開する予定です。

その他入試に関するご質問は  
入試係 Tel.03-5995-8282までお問合せください。

QRコードを  
クリック or スキャン!



芸術学部公式  
ホームページ



QRコードを  
クリック or スキャン!



日本大学  
入試ガイド



音楽学科  
メールアドレス >> ongaku@nihon-u.ac.jp

## 音楽学科主催演奏会

音楽学科では、学科主催の演奏会を実施しています。

演奏会はすべて無料ですので、ぜひ足を運んで学生たちの演奏をお楽しみください。



\* 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止または延期させていただく可能性があります。その場合は、音楽学科ホームページにて発表いたします。

### 今後の演奏会情報

#### 第50回ピアノコンサート

11月19日(金) 16時30分開場/17時00分開演(予定)  
於：練馬文化センター 小ホール

#### 第33回ウィンドオーケストラ定期演奏会

11月24日(水) 18時30分開場/19時00分開演(予定)  
於：練馬文化センター 大ホール  
指揮：吉田行地 演奏：日本大学藝術学部音楽学科ウィンドオーケストラ  
兼田 敏/バラード2  
保科 洋/風紋  
真島俊夫/3つのジャポニスム 他

#### 第136回定期演奏会

12月7日(火) 18時30分開場/19時00分開演(予定)  
於：練馬文化センター 大ホール  
指揮：吉田行地 演奏：日本大学藝術学部管弦楽団  
モーツァルト/歌劇『劇場支配人』より序曲  
ビゼー/『アルルの女』第1組曲、第2組曲  
ドヴォルザーク/交響曲 第8番

#### 大学院修了演奏審査会〔声楽/ピアノ/弦管打楽〕

12月10日(金) 開場/開演時刻未定  
於：藝術学部 音楽小ホール

#### 第52回オペラ公演

12月23日(木) 17時30分開場/18時00分開演(予定)  
於：光が丘IMAホール  
指揮：江上孝則 演出：岩田達宗  
モーツァルト/歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」(ハイライト/原語上演)

#### 第42回新作室内楽の会

12月22日(水) 開場/開演時刻未定  
於：藝術学部 音楽小ホール

#### 令和3年度卒業演奏会・大学院修了演奏会

令和4年3月14日(月) 開場/開演時刻未定  
於：練馬文化センター 小ホール

#### SWITCH2021

令和4年3月19日(土)～20日(日)  
於：藝術学部東棟・南棟  
情報音楽コース有志による作品展示、ライブエレクトロニクスコンサート

QRコードを  
クリックorスキャン!



音楽学科公式  
ホームページ

